

社 報



未来を考える

アルパ75の再々試験

10月27日、当社の高山資材センターにて、アルパ75の耐荷重のバラツキをなくすために再々試験を行いました。結果、3本の試験結果が、3本とも破壊荷重 8.1トンと揃い実験成功となりました。その鍵は、ナイショです。



会社の存続を思う時、未来を考えなければなりません。

お得意先から、仕事を頂戴し、仕事を懸命に消化することは、もちろん大事なことです。

毎日の業務をこなさなければ、会社の存続はあり得ませんが、そうした中にも、立場・持ち場で未来を考えて仕事をする必要があると思うのです。

世の中は、日進月歩、目まぐるしく変化していきます。ビジネスで使うツールもどんどん変化し、今や、スマートホンで、インターネットにつながり、画像や動画データまで、移動先で受け取ることができます。

また、日本は少子高齢化が進みつつあり、将来の年齢構成はとて「いびつ」なことになってまいります。

働ける人口が、どんどん減っていくと、どういことが起こるのでしょうか。建設産業はどう変化していくのでしょうか。

未来を考えても、未来が見えてくるわけではありませんが、未来を考えることで、なんとなく方向が見えてくるような気がします。

例えば、当社はホームページを持っていますが、近々ホームページをリニューアルします。将来の少子化の中で、若い人材を獲得するには、「かつこいい」ホームページが必要なのでは、と考えたからです。

お金はかかりますが、当社のような小さな会社でも、ホームページなら、他社に負けないものを持つことができます。今の時代、就職する際には、会社のホームページは必ず見ると思います。そこでホームページが「かつこいい」と、やはり選択肢として残りやすいと思うのです。果たして、こうした取り組みが成功するかどうかはわかりません。成功するか、失敗するか、未来は分かりませんが、未来を考えて、今動くことは大事です。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

交通事故

10月23日(月)18:30頃

当社の工藤和也さん運転の車が、無理な進路変更を行った際、停車中の車に接触、相手車両のサイドミラーを破損、当方の車両もキズ・ミラー破損したもの。

一日の仕事が終わり、現場からの帰り道、少しでも早く帰りたい

気持ちはわかりますが、それで、運転が荒くなったり、無理な運転をすることは許されません。

安全に気をつけて、事故を起こさないように帰るのが、一番早く帰れることなのです。

今月は事故がありませんように！

2017年 安全成績

■現場災害 H29.1.1-H29.11.5

休業災害	-----	0
不休災害	-----	1
物損災害	-----	0
その他	-----	0
合計	-----	1

■交通災害 H29.1.1-H29.11.5

人身災害	-----	0
物損災害	-----	2
合計	-----	2